

報道各社 御中

令和3年10月14日  
大阪体育大学広報室

## 本学ハンドボール部女子監督の楠本繁生教授が 女子日本代表監督に就任します

大阪体育大学ハンドボール部女子監督の楠本繁生（くすもと・しげお）・体育学部教授（57）がハンドボール女子日本代表（おりひめJAPAN）監督に就任することが、10月14日（木）、日本協会から発表されました。

楠本教授は大阪・北陽高校（現・関西大学北陽）でハンドボールをはじめ、大阪体育大学で選手として全日本学生選手権で優勝。1987年3月の卒業後、保健体育科教諭として京都府立洛北高校に進み、在任23年間に全国高校総体で4連覇を含む7回の優勝を達成しました。2010年から大阪体育大学の教員となり、ハンドボール部女子の監督に就任。全日本学生選手権で史上初の7連覇（2013～2019年）など8回の優勝を果たし、実業団も加わる日本選手権で2020年まで2年連続準優勝。また、U-24日本代表監督を務め、2018年の第24回世界学生選手権（クアチア）で女子学生日本代表を優勝に導きました。

今年の東京オリンピックでは、女子日本代表14選手中、本学の卒業生は6名を占めました。  
なお、本学の現職の教職員が日本代表監督を務めるのは、全競技を通じて初めてです。



※この件では、日本ハンドボール協会が10月18日（月）14時からリモートで記者会見を開催します。申し込み・詳細は添付しました日本協会からのプレスリリースをご参照ください。

※画像を希望される場合は下記までご連絡ください。また、記者会見までは本人のコメントなどのご提供をお控えたいと考えていますので、ご理解いただければ幸いです。

【大阪体育大学広報室】

大阪府泉南郡熊取町朝代台1-1 TEL 072-453-7021 FAX 072-453-8818  
担当・大坪、小崎 koho.users@ouhs.ac.jp